

関西学生秋季水泳競技大会 AUTUMN CHALLENGE

エントリー会議

1. 大会スケジュール

項目	1日目 9/21(月祝)	2日目 9/22(火祝)	備考
開門	8:20	8:20	館に沿って広がらずお並びください。
A入場	8:20	8:20	Aの方のみ入場可能です。
A-up 開始	8:30	8:30	1レーン：ペースレーン(1日目のみ) 9, 10レーン：ダッシュレーン 9:30 まで
B入場	8:50	8:50	Bの方も入場可能です。
マネージャー会議	9:30	9:30	会議室 6 にて行います。
B-up 開始	9:40	9:40	1レーン：ペースレーン(1日目のみ) 9, 10レーン：ダッシュレーン 10:40 まで
競技開始	11:00	11:00	
昼休憩	12:14	12:14	1レーン：ペースレーン(1日目のみ) 9, 10レーン：ダッシュレーン
競技再開	13:44	13:44	メインプール 13:29 まで使用可
リレーオーダー締切	13:44	13:44	記録室までご提出ください
休憩	15:49	14:51	9, 10レーン：ダッシュレーン
競技再開	16:19	15:21	メインプール 16:04/15:06 まで使用可
競技終了予定	17:09	16:05	
競技終了後、サブプールにて約 15 分のクールダウンを許可いたします。館内外でのミーティングについては許可いたしません。その後、絶対退館時間となりますので速やかに退館してください。			

2. 場所取り・応援について

- ・今大会、入場時間の制限より支部側で座席場所の指定をさせていただいております。(プログラム記載) 密を避けるため座る際は隣と 1 席以上空けてご利用ください。荷物等は置いていただいても大丈夫です。
- ・座席以外のエントランス、館内通路、2 階館外外通路のマット、ブルーシートを用いての場所取りは禁止いたします。控え場所は指定された座席のみとします。
- ・各大学座席割内、座席裏通路の区切られた場所(1 人用スペース)でのマット等の使用は認めますが、チーム内でも共有はしないで個人でお使いください。マッサージベットの持ち込みを禁止いたします。
- ・接触を伴う 2 人以上でのストレッチは禁止いたします。
- ・各スタンド 25m 付近をマネージャー席とします。こちらも隣と 1 席以上空けて譲り合ってお使いください。
- ・応援について、飛沫を伴う応援は禁止いたします。メガホン等を鳴り物としての利用も禁止いたします。

- ・プールサイドでの観戦は禁止いたします。アップ、ダウンが終了した選手は速やかに観客席へお戻りください。
- ・荷物を受付にて預けることはできません。必ずお持ち帰りください。

3. 会場利用について

- ・駐車場の利用は禁止いたします。会場までは公共交通機関をご利用ください。
- ・会場内、及び会場内周辺は禁煙です。
- ・会場内でのテープの使用は、養生テープのみ許可します。
- ・プール入水の際、頭から飛び込む(ダッシュレーンを除く)等危険行為は行わないでください。
- ・ペースレーンでのクロール以外のスイムは禁止いたします。
- ・アップ中は、道具の使用は禁止いたします。
なお、アップ中の追い越しは危険ですのでお止めください。
- ・プールサイドでの混雑緩和のため、偶数レーン(2, 4, 6, 8レーン)はスタート側、奇数レーン(1, 3, 5, 7レーン)はターン側からの入水とします。
- ・アップ時、荷物はビニール袋等(各自持参)に入れ、床には置かず周りに設置しております。台の上においてください。
更衣室内に荷物を放置しプールサイドへ向かうことは禁止いたします。ロッカーの使用はできません。
- ・アップ時、監督者やコーチの方でプールサイドに立ち入られる際は、必ずチームの服を着用してください。
また、マネージャー、選手を含め私服でのプールサイドへの立ち入りは禁止いたします。
- ・館の物に濡れている物を置いたり、傷つけたりするような行為はしないでください。
- ・ゴミは各自で必ず持ち帰ってください。帰宅途中の駅や路上のごみ箱などには捨てないようにしてください。
- ・最終自競技クールダウン後は速やかに退館してください。
- ・マスクまたはフェイスシールドを持参し館内では常に着けておいてください。
- ・競技終了後約15分のクールダウンを許可します。また館内外でのミーティングは禁止いたします。退館後帰宅までの間複数人での食事はお控えください。
- ・本大会では、公式掲示板は設置いたしません。競技結果は、大会終了後に支部HPまたはスイムレコードで確認をしてください。
- ・座席の消毒を各大学最終退館時に行ってもらいます。代表者1名(学連除く)は本部席まで消毒液を取りに来て、消毒、ごみ回収をしたうえで、お帰りください。

4. 撮影について

- ・今大会、撮影許可証は用意いたしません。
- ・会場内の様子を SNS 上にアップするのはお控えください。
- ・プールサイドでの撮影、フラッシュ撮影は禁止いたします。

5. AD カード・入退場について

- ・会場内では常に AD カードをつけておいてください。
- ・二次要項を確認し、入場可能時間にお越しください。
- ・1日ごとに AD カードの中身を回収いたします。回収した AD カードは約 2 週間保管し、細断処理をしたうえで処分いたします。
- ・AD カードは初回入館時に配布いたします。ケースは前大会のものを持ってきてご使用ください。
- ・ケースの新規配布は前大会未入館者のみと致します。

6. 健康観察票について

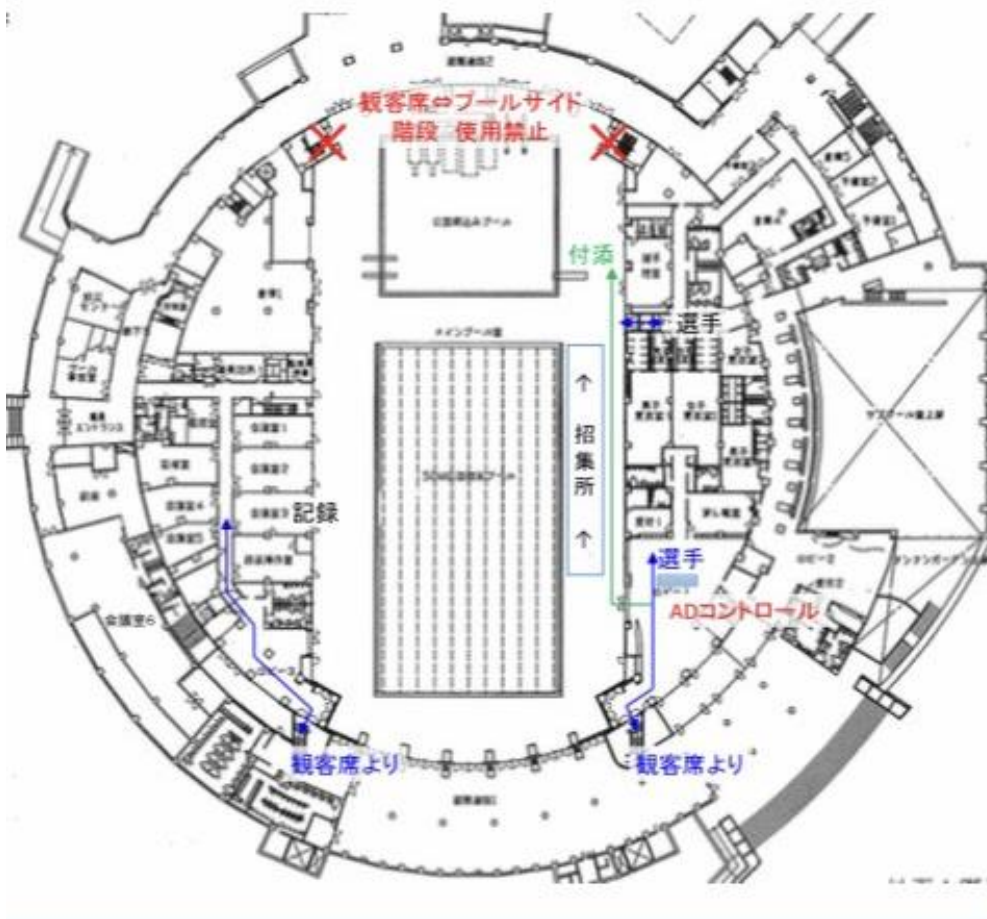
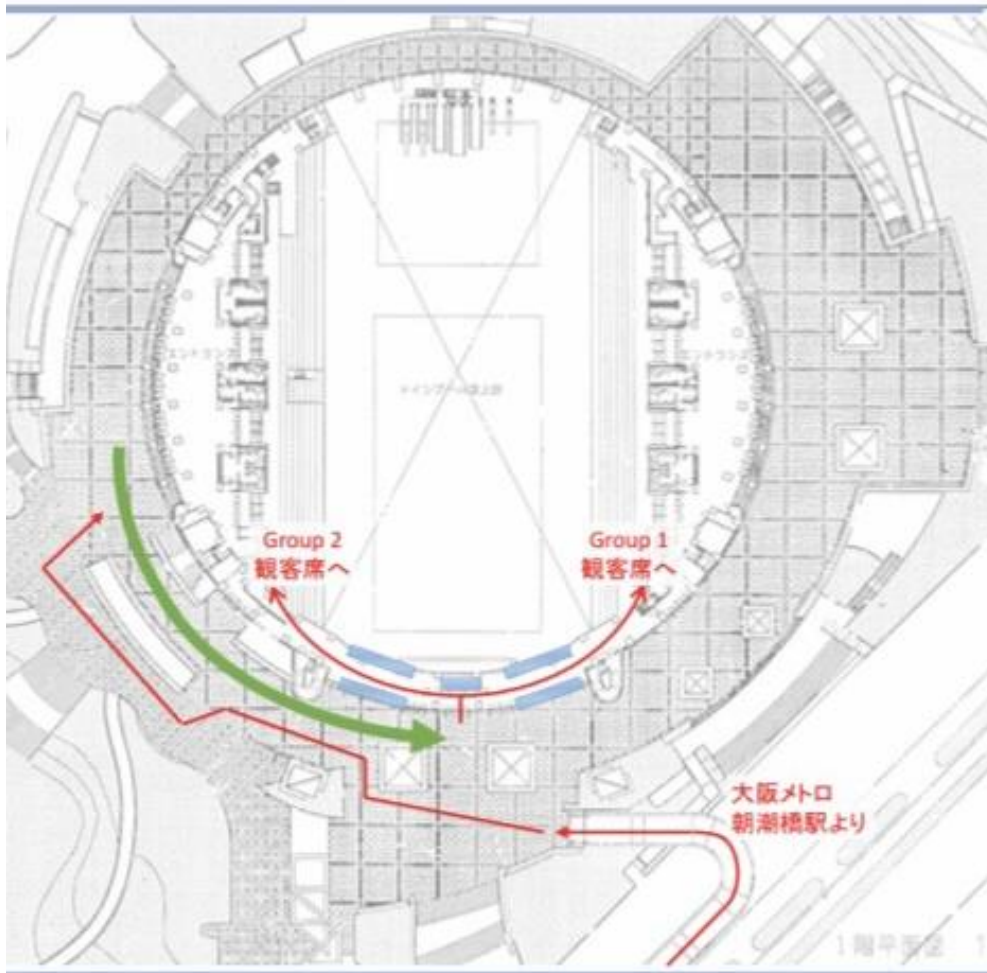
- ・毎日初回入館時に受付に健康観察票をご提出ください。2 日とも来られる方は健康観察票をコピーしてご使用ください。
- ・忘れた場合入館できません。また、記入漏れも同様です。
- ・回収した健康観察票は約 2 週間保管し、細断処理をしたうえで処分いたします。

7. 招集タイミングについて

- ・今大会、招集所での密を防ぐため、招集開始を通告にてアナウンスいたします。アナウンスがあるまでは各自席にて待機してください。
- ・更衣室内での混雑を防ぐため、更衣室手前で AD チェックをいたします。
- ・招集所にはマスクまたはフェイスシールドを着用し、AD カードを下げ、荷物を袋に入れ持ってお越しください。
- ・リレー出場者はリレーオーダー提出時配布されるシールを AD カードに貼り付けて招集所にお越しください。顔付き身分証明書(コピー可)も合わせて持ってきてください。

8. アンチドーピング講習会について

公益財団法人日本水泳連盟からの指導により、今大会中にアンチドーピング講習会を開催いたします。時間は各日 9:05-9:35/9:50-10:20/昼休み中の約 30 分間計 6 回行います。自身の出場スケジュールに合わせて聴講をお願いします。講習会は観覧席から電光掲示板を見ていただきながら進めていく形になります。この講習会は必ず監督の方も含めて、加盟校の方全員が参加して下さい。



関西学生秋季水泳競技大会 AUTUMN CHALLENGE における主催者側の対策事項

(公財)日本水泳連盟学生委員会関西支部

(1)入館時

- A D カードを用いた入館者制限を実施し、入館できるのはチームスタッフ・その日出場する選手・および競技・運営役員のみとする。
- 入館時、入館者全員の体温チェックを、非接触型サーモグラフィーカメラを使用して実施する。
- 入館者は全員、2週間前からの検温および健康チェックを行う。(入館時に提出)
- 入館時、プッシュ式アルコールを用いて手指消毒を行う。

(2)更衣室・控え場所

- 控え場所は事前に大学ごとに割り振りを行う。原則としてスタンド席のみの使用とし、座席と座席の間は一席開けるようにする。
- シート・毛布・ストレッチポール等の共有は行わないよう促す。使用する場合は、必ず自身専用のものを利用する。
- 更衣室は更衣のみの使用とする。ロッカーは使用禁止とする。(ロッカーの鍵は施錠しておく。)

(3)ウォーミングアップ・クールダウン

- 朝のウォーミングアップは、出場者を2グループに分け、1回のアップあたりの人数を制限する。
- レース間のウォーミングアップ・クールダウンは、競技番号ごとにアップ・ダウンの時間を確保し、1回のアップ・ダウンあたりの人数を制限する。
- スタート練習の待機列は、少なくとも1m以上の間隔を保つよう促す。
- マスクは入水時のみ外すようにする。アップへの行き/帰りの際はマスクを着用しておくよう促す。

(4)招集・レース

- 第一招集を通過してからレース後の更衣までの導線を全て一方通行とする。
- 招集を行う組数は最低限とし、待機時も間隔を開けて待機できるよう席を配置する。
- マスクはレース時のみ外すようにする。レース直前まで、またレース後はマスクを着用しておくよう促す。

(5)退館時

- チームでのミーティング等は実施せず、自分のレース終了後は速やかに退館するよう促す。

(6)会場内消毒

- 次亜塩素酸を用い、定期的に会場内の共用物品を消毒する。
- プッシュ式アルコールを設置する。

(7)受付・本部

- 競技・運営役員はマスク・フェイスシールドを着用する。
- 用紙・現金の受け渡しがある場合、その都度、プッシュ式アルコールを用いて手指消毒する。
- 競技役員の交代時には、共用用品の消毒を行う。

(8)体調不良者が発生した時の対応

- 対応時には必ず感染予防(マスク・フェイスシールド・手袋等)をした上で対応する。
- 救護役員である医師・看護師の指示のもとに、速やかに体調不良者の隔離を行う。